

令和4年度「学習センターデビュー講座」実施しました

第1回「人に伝わるコミュニケーション」令和4年5月21日（土曜日）

5月21日(土曜日)、ラジオパーソナリティ高橋ゆうこ先生を講師に、「人に伝わるコミュニケーション」と題して講座を実施しました。

【講義の主な内容】

- 健口教室-自宅でも手軽にできる体操と母音法、腹式呼吸の効果
- 人に伝わるコミュニケーション-自分から歩み寄り、人として向き合い、気持ちが伝わるように話す
- ラジオの醍醐味

コミュニケーションをテーマに、健口教室と人に伝わるコミュニケーションについて学びました。「声を出すことは脳の活性化につながる」ことから、講師が実践している自宅でもできる体操や母音法を体験しました。さらには、講師が福島市のお知らせや著名人のコミュニケーションに関する話をラジオ番組風に紹介し、ラジオの醍醐味も体験できたことにより、楽しい時間を過ごすことができました。



【受講生の主な声】

- コミュニケーションの話が印象的だった。ラジオ番組風でとても楽しかった。
- 健口教室など家庭でもできることがあったので、早速実践してみたい。

第2回「陸のカーリング、ユニカールに挑戦」令和4年5月28日(土曜日)

5月28日(土曜日)、福島市スポーツ推進員山田達男先生を講師に、「陸のカーリング、ユニカールに挑戦」と題して講座を実施しました。

【講義の主な内容】

- ストーンの投球方法
- ユニカールの基本的なルール
- 3体3のチームをつくって対戦

老若男女問わず誰でもできるユニカールに挑戦しました。ストーンの投球方法など基本的な動作の練習から始まり、ユニカールのルールなどについてゲームを行いながら学びました。ほぼ全員が初めての体験だったため、

最初は慣れない動きに戸惑いもありましたが、ゲームが始まると、だんだん拍手や応援が大きくなり、楽しくプレイしていた様子がとても印象的でした。



【受講生の主な声】

- はじめてユニカールをやってみたが、とても楽しかった。
- また、やってみたい。時間を忘れて夢中になった。もっとやりたかった。

第3回「万葉集に学ぶ、令和の心」令和4年6月4日(土曜日)

6月4日(土曜日)、古典文学研究家金沢武男先生を講師に、「万葉集に学ぶ、令和の心」と題して講座を実施しました。

【講義の主な内容】

- 講師と万葉集の出会い
- 現代にも通じる万葉人の感性を、講師おすすめの5句より学ぶ

講師おすすめの5句から、令和となった現代にも通じる「子を持つ親の心」、「夫婦のお互いを思いやる気持ち」、「四季を感じる心」など、日本人が古来より持っていた豊かな感性を改めて再確認できた講義となりました。古典文学というと難しいイメージがありますが、講師の話に熱心に耳を傾ける受講生の様子が印象的でした。



【受講生の主な声】

- 先生の話がおもしろく万葉集をもっと知りたいと思った。
- 先生のお話をもっと早く聞いていれば、苦手だった古典の授業も楽しくなり、好きになったかもしれない。

第4回「ここがイネ！学習センター学びのすすめ」令和4年6月11日(土曜日)

6月11日(土曜日)、前三河台学習センター館長鈴木公雄先生、前蓬莱学習センター館長安田真澄先生を講師に、「ここがイネ！学習センター学びのすすめ」と題して講座を実施しました。

【講義の主な内容】

- 生涯学習とは-家庭、学校、職場、地域社会で行われる"すべての学び"
- 学習センター事業の紹介
- 学習センターとは？-学習センターに期待する役割

講師が、民間人から採用され5年間学習センター館長として勤務された経験をもとに、学習センターとはどのような施設なのかを実体験を交えながらお話しいただきました。お二人の話の中で印象的だったことは、学習センターに関わる市民や団体の多様性、その中で地元との対話を大切にしながら、事業を進めてきたところであり、その楽しさ苦勞を赤裸々にお話しいただきました。



【受講生の主な声】

- 学習センターという施設がどういう施設がよくわかった。
- 地域に根差し、地域によって作られた施設であることが理解できた。これからも学習センターの講座に参加したい。